

福利厚生事業プロ野球パーティーベランダ観戦について

中国遊技機商業協同組合福利厚生委員会(金原 正委員長)では、今年度も同事業の一環として、本年7月6日(木)、MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島で開催された試合対阪神戦を球場レフト側のパーティーベランダにおいて、組合員、社員及びその家族総勢46社117名が参加し観戦しました。

昨年度までの観戦場所における人数制限も今年度は解除され、更に新型コロナウイルス感染症の5類移行も相まって、観戦会場での参加者は、久方ぶりにマスク着用もほとんどなくいつもの顔合わせによる懇親、親睦に花が咲き、梅雨の合間の蒸し暑い中、一段とビールもすすみ食事も満喫しました。

試合では、この日先発の野村投手は6回3安打に抑え、2回には7月4日に1軍に昇格したばかりの小園選手が第1号2ランを放ち応援席は大いに盛り上がりました。

また、今年度から応援に欠かせないカープ応援グッズの「ジェット風船」使用が解禁となり、カープの「ラッキー7」の攻撃を前に飛ばした風船により4年振り真っ赤に染まった球場に熱気は最高潮に達しました。

当日のカープは、投手リレーにより4対0で阪神戦に勝利し、参加者はカープ勝利の美酒に酔い、今季初勝利を収めた先発の野村投手と今季初ホームランを放った小園選手のヒーローインタビューでは、ベテラン投手とポテンシャルの高い遊撃手の活躍に今後も期待を大に、上機嫌で球場を後にしました。

【カープ公式観戦状況】



直接或いはテレビ画面を見つめながら応援する参加者



「ジェット風船」使用を心待ちにする参加者